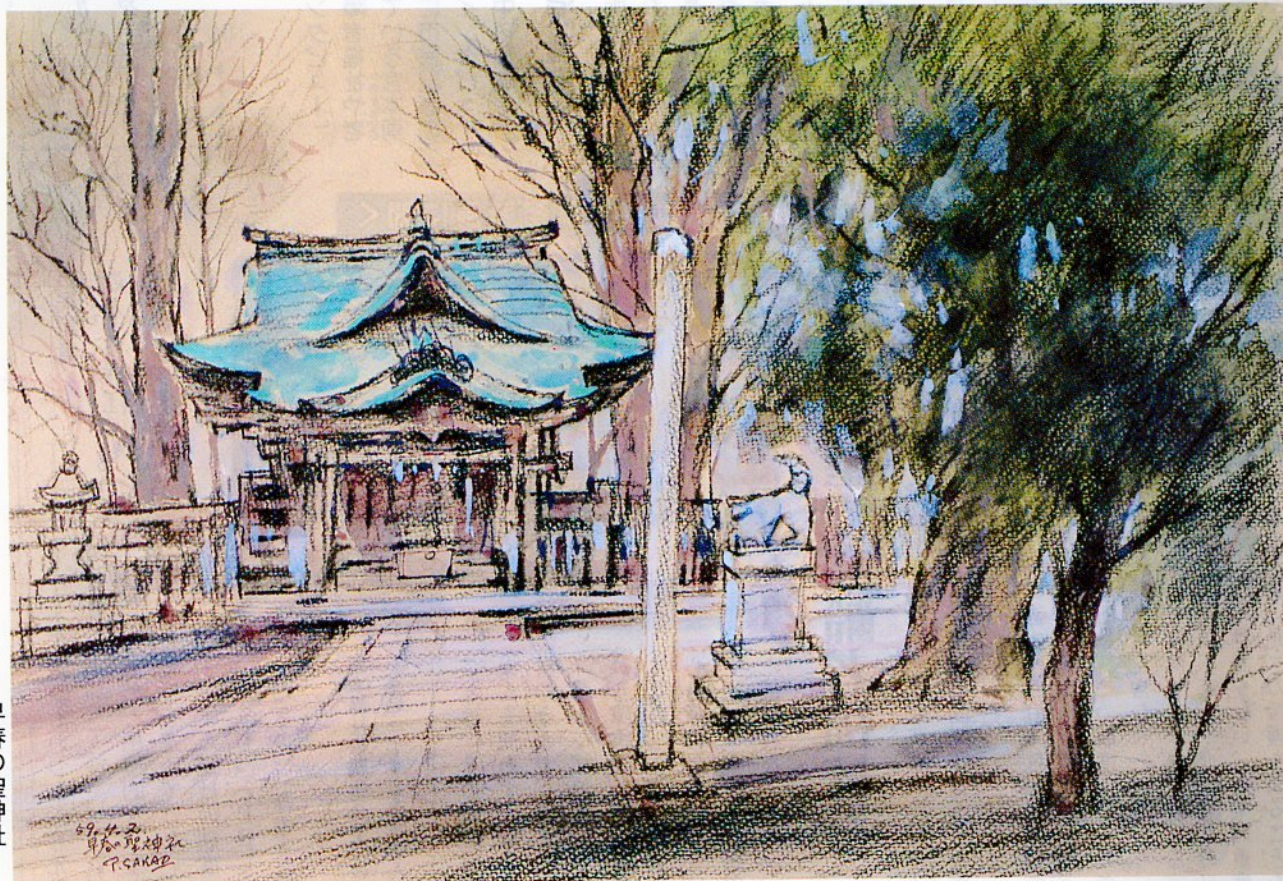


*人口	135,222人
男	65,957人
女	69,265人
*世帯数	41,693世帯
	(4月1日現在)



早春の聖神社

鳥取紀行

~5

「聖さん」

ほこりっばい風が参道を走るころ、
商店街は一齐に夏の装い変わる

聖さんの春祭りは鳥取の初夏の風物詩だ。赤いつつじが駅前広場や商店街をいると、町はもう祭りのけいこである。暮れた町々に子どもたちがけいこするおはやしや、踊りの音頭がひびき、獅子舞の澄んだ鐘の音が夜空に消える。

宵祭りはきまって南風が吹く。氏子町内にしめ縄が張られ、まだ日は高いというのにもう祭り気分が浮いている。はじめてしめ縄が張られたのは昭和三年である。当時の南行徳青年団が先代の神主と相談し、神主の要望にそって、鳥居から南行徳地内にかけてしめ縄を張ったのが最初である。青年団総出で千代河原に茂っていた竹を切って道の両側に立て、しめ縄を張った。翌年は今町にのび、翌々年は全氏子町内におよんだ。

祭りの夜は楽しい。祝膳を囲んでいると、「オヤッサイ、オヤッサイ」と子どもたちの声が聞こえてくる。急いで外に出ると、参道を埋めた人々の間を縫って、子どもたちの赤い提燈の列が近づいてくる。人々の群れはゆっくりと神社に向かって流れ、祭りの夜だけ、きまって耳にするあのゴム風船のしぼむ独特の音が飛びかう。最近では表通りにまで夜店が並ぶが、以前は境内の、それも社殿のそばにだけ、ひっそりと並んでいた。社殿にあかあかと灯がともり、太鼓と祝詞が絶え間なく流れる。神楽殿で鳴らす小太鼓の楽しい音。大胴も御輿も姿を現わし、社殿までの石畳を獅子があでやかに舞い進む。翌朝、祭りの行列が神社を出る。清めの神を先頭に、宮もとを清めて御輿がつづき、神主、隨身さん、おのぼりさんは旗さしものをひらめかし、「イーヨーヤナー、ヨイトマカセ」と大名行列が進む。「今一丸」を先頭に、各町内の屋台は終日商店街をねり歩く。

安永五年八月(一七七六)神階正一位を授かった翌年から祭礼を六月六日に定め、氏子四十力村といわれた当時の聖さん祭りににぎわいは「鳥府志」に書き記されている。

しめ縄が外され、ほこりっばい風が参道を走るころ、商店街は一齐に夏の装い変わる。

文・新 光江 吉成
絵・坂尾 哲夫 川端三丁目

ママさん インタビュー



(11)

「ママさんインタビュー」の第十一回は身障者福祉や老人福祉を担当している宮本勇・福祉事務所長に市民記者の森本春江さんがインタビューしました。(文中敬称略)

手話通訳の派遣実施

森本 福祉事務所では主にどのような仕事をしておられますか。

宮本福祉事務所長 低所得者の生活保護、心身障害者の更生相談、児童、母子福祉、老人福祉対策事業などの仕事を主にしております。

森本 まず本市における生活保護の状況はどうなっているでしょうか。

所長 生活保護は生活に困窮するすべての人に対し、困窮の程度に応じ最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的としています。そこでお尋ねの保護の状況は三月三十一日現在九百五十一世帯の保護世帯がありますが、近年本市の場合は増加率は横バイの状態であり、生活保護事務にとって最もたいせ

福祉事務所長に聞く



市民記者
森本

春江さん(三五)

美萩野一丁目

お年寄りもいつまでも元気で社会参加してほしいですね。そのためにも積極的な「生きがい対策」を進めてほしいと思います。また福祉の制度についてもっとPRしてください。(森本さん)

宮本福祉事務所長(左)にインタビューする森本さん

ことは、その発生原因のいかんを問わず、社会生活を営むうえで、大きなハンディキャップであります。これら障害者(児)を援助するため、専任の職員を置き、心身障害者手帳の交付、更生相談、施設入所措置、また補装具などの給付、在宅

長期的展望で高齢者福祉を

つなごうことは、適正な保護が行われているかどうか、ということですが、本市においては一人の担当者が八十世帯ぐらいを担当しています。それらを査察指導員が指導しており、不正受給が起らないように努力しています。

森本 次に心身障害者(児)についてですが、具体的にはどのような仕事でしょうか。

所長 心身障害者(児)である

障害者に対する家庭奉仕員の派遣、医師による訪問診査などの事業を行っています。

森本 家庭奉仕員の派遣制度はとも有り難いことですね。

所長 この制度は、一人では日常生活を営むことができない重度

の心身障害者(児)のいる家庭を訪問し、家事や介護などの日常生活の世話をし、在宅の重度障害者(児)の援護を図ることを目的

としています。

森本 手話通訳者の派遣制度もありますがどこに申し込めばいいのですか。

所長 この制度は市独自の制度でして、例えば耳の不自由な人がPTAの参観日に行く場合など、手話通訳者といっしょに行ってもらう制度です。申し込みは市社会福祉協議会(福祉文化会館内)へお願いします。

森本 毎年行われている「障害者と市民のふれあい広場」の成果はどうでしょうか。

所長 そうですね、障害者と市民のふれあい広場は、五十六年の国際障害者年を契機に実施しました。これは、一般の市民が障害者を正しく理解して、心のわだかまりをなくしていき、心の福祉を高めていく活動の一環として実施しており、これらの事業の積み重ねによって障害者と健常者との心のつながりが高まっております。

森本 次に老人対策についてお尋ねします。

所長 老人福祉対策事業としまして、第一に病弱な老人の方たちの援助、例えば寝たきり老人に対する家庭奉仕員の派遣、入浴サービス事業などの実施、第二に健全な老人の方たちへの

生きがい対策として、老人クラブの育成、老人スポーツ大会の開催

主な出来事

(4月)

1日 春の砂丘一斉清掃実施。市民、観光客約二千人が参加。

2日 機構改革により国体事務局を強化。

2日 市の消費生活モニターに18人委嘱。

3日 伝統の流しびなを旧袋川、花見橋上流で行う。

6日 春の交通安全運動が10日間の日程でスタート。

9日 市立病院が耳鼻いんこう科に常勤医師を配置。

9日 しゃんしゃん祭のPRに国鉄鳥取駅コンコースに、高さ、直径各三・二メートルの大傘を設置。

9日 県は、この冬の豪雪による被害状況を発表。被害総額百三十五億円、史上最高の被害額となる。

10日 桜まつりを二十一日まで実施。今年には桜の開花が例年より七日遅く、鳥取気象台観測史上いっばい遅い開花宣言となる。

11日 市公民館連合会総会開催。

17日 県東部幼年消防クラブ結成される。チビ子に火の知識や、火遊びの恐ろしさを知ってもらうことを目的に

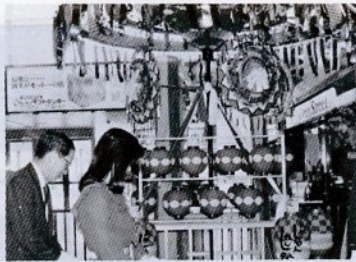
市政短信

子どもまつりにチビッ子ら1万8000人 5月3日の憲法記念日、恒例となった9回目の鳥取子どもまつりが湖山池の青島公園で開かれチビッ子ら1万8000人が楽しい春の1日を過ごしました。今年のスローガンは「みんなの青島!!遊んでいい友」。島にはさまざまな遊び場が設けられ、オリエンテーリングやゴンドラ遊び、のど自慢などが行われたほか、今年初めての試みとしてミニSLや新幹線が島内を一周し、子どもたちの人気を呼んでいました。



花のまつりに3万5000人 恒例になった花のまつりが4月29日、歩行者天国となった本通りと若桜街道で行われ、市民約3万5000人が春の1日を楽しまました。午前11時、西尾市長らのテープカットで開幕。子どもたちの人気を集めたのは、ミニSLやフワフワゴリラ。午後3時からは若桜橋南詰で花や苗木のプレゼント。市緑花協会などが用意したサルビア、マリーゴールドの花や、サツキの苗木2000人分を西尾市長やしゃんしゃん娘の仲谷美保さんらが市民に手渡しました。

しゃんしゃん大傘鳥取駅構内に設置 鳥取しゃんしゃん祭のシンボル、日本一の大傘が鳥取駅構内コンコースに常設されることになり、西尾市長らが出席して除幕式が行われました。この大傘は直径・高さとも3.2mで台座には砂丘の砂が敷かれ、風紋がつけられており、製作費は100万円。観光鳥取のPRに大いに役立つものと期待されています。



春の砂丘一斉清掃に2000人 本格的な春の行楽シーズン前の4月1日、鳥取砂丘で春の一斉清掃が行われました。西尾市長が「皆さんの奉仕で美しい砂丘を取り戻してください」とあいさつしたあと、さっそく清掃を始めました。参加者2000人は決められたコースに分かれ、ビニール袋を手に、投げ捨てられた空き缶やビニール、木片、紙くずなどを拾いました。このクリーン作戦で集められたゴミは17トン。熱心にゴミを拾う参加者を見て、投げ捨てようとしたゴミをゴミ箱へ運ぶ観光客も見受けられました。

29日 第八回「花のまつり」が開かれ、三万五千人が参加。市では、上田博愛さんら七氏が受章。

などを推進しています。
森本 寝たきり老人家庭への奉仕員の派遣はとも有り難いですね。
所長 そうですね。今後の福祉行政は、従来からの施設福祉、すなわち福祉施設への入所措置もたいていですが、核家族化、高齢化社会が進むなかでの独居老人、寝たきり老人の増加に対応することが、より一層必要となってくると思います。そのためにも現在、家庭奉仕員を過三〇四回派遣し、家事、介護、相談、助言指導を行っています。この制度をより充実させることがたいせつだと思っています。

森本 我が国もいよいよ高齢化社会を迎えてきましたが、特に健全な老人の方たちが、生きがいをもって社会参加をしながら、地域で活躍してもらいたいものです。所長 鳥取県では、人口に対する老人の占める比率（高齢化率）が全国的に高く、一三〇にも達しています。これらの主な原因は、出生率の低下や平均寿命が延びたことなどが挙げられますが、鳥取県の場合はそれに過疎県であることが大きな原因となり、高齢化率が高まっているものと思われま

す。次に健全な老人の方たちへの対策ですが、五十三年から明るいまちづくり推進事業を実施し、老人スポーツ大会、囲碁将棋大会などを通して親ばくと相互交流を深めるとともに、老人の生きがい対策を進めているところです。また老人クラブを育成し、心身ともに健全で豊かな生活ができるよう努めています。そして老人も生きがいを

持つて社会参加をしてもらう基盤を作っていくとともに、今から高齢化対策を長期的展望に立つて推進していかなければなりません。森本 六十年わかとり国体が開催されますが、その直後に身体障害者による「わかとり大会」が開催されます。この大会は、来年十一月二、三日の二日間、本市で開催されます。参加人員は約二万一千四百人を予定しています。競技種目は陸上、水泳、アーチェリー、卓球、バスケットボール、野球、バレーボールの七種目です。大会の目的は身体障害者がスポーツを通じて、お互いの友愛を深めながら、自分自身の力で明るく強く生きていくための自信と希望を育てることと、身体障害者に対する一般社会の正しい認識を深めることにあります。森本 この大会は、選手として出場できるのは一生に一度と聞いております。ぜひこの大会を成功させるため、今からじゅうぶんに準備を進めてほしいですね。所長 ええ。そのため県を中心にして、参加役員、選手の方々に喜んでもらえる大会にするため、努力しているところであります。何よりも市民の皆さんの参加と協力による触れ合いが必要となります。また大会終了後、参加役員、選手全員が集まり、地元住民と親ばくを深める、後夜祭という催しがあります。ぜひこの後夜祭も成功させたいと考えております。

29日 春の褒章の受章者発表。市では栗山虎蔵さんと土師房子さんら二氏が受章。
29日 春の叙勲発表される。市では、上田博愛さんら七氏が受章。
29日 第八回「花のまつり」が開かれ、三万五千人が参加。
17日 本年度の県植樹祭が布勢総合運動公園で参加者三百人によって実施。
22日 市ろうあ者成人学級二十周年記念式典が福祉文化会館で開催。
26日 市連合婦人会が「市長さんと語る婦人のつどい」を開催し、婦人たちが抱える悩みや、市政について意見交換。
29日 春の褒章の受章者発表。市では栗山虎蔵さんと土師房子さんら二氏が受章。

ジェット機就航に向け

鳥取空港整備事業進む

3月17日 4自治会と調印式

県営鳥取空港の滑走路延長、ジェット機就航に伴う、騒音対策や環境整備などについて、三月十七日、賀露、末恒、千代水、浜坂の四地区との協議がまとまり、調印式が行われました。残る湖山地区との協議が整えば、鳥取空港の整備事業も一段と進み、来年のわかとり国体にはジェット機の就航も実現し、観光客の誘致だけでなく、産業の振興に大きな貢献を果たすものと思えます。

県営鳥取空港は四十二年七月に、一千二百メートルの滑走路で使用開始して以来、四十七年三月には滑走路も一千五百メートルに延長し、現在、東京、大阪間を就航しています。航空機は大都市圏との人や物の輸送だけでなく情報の伝達にも重



3月17日の四自治会との調印式(県庁)

要な役割を果たしており、空港は地方都市の発展にとって基礎的な条件の一つです。しかも、鉄道、道路とも高速交通機関の整備が遅れている県東部地域にとって空港整備は実現可能な高速交通手段として最も急がれています。

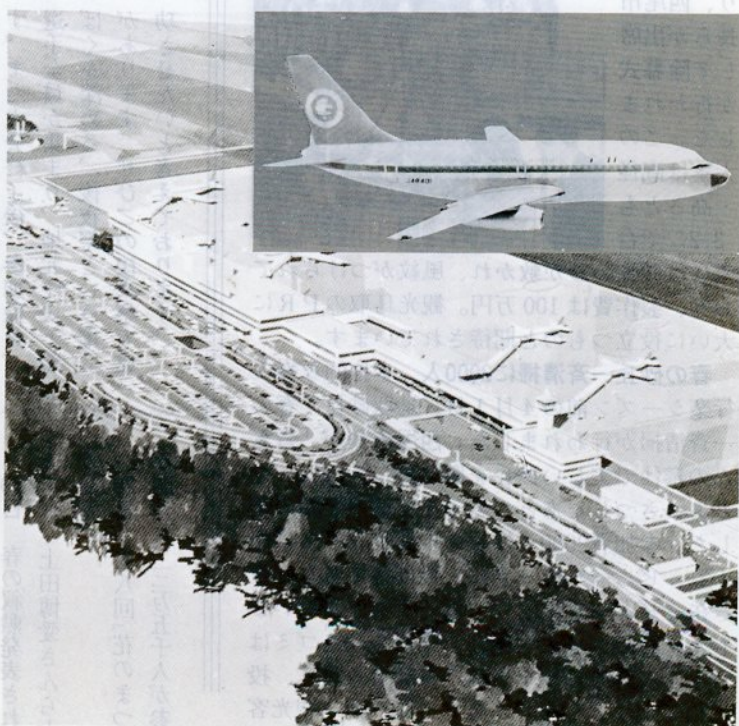
現在、鳥取―東京、鳥取―大阪の二路線にYS-11型機が就航し、年間利用客数は十万人を超えています。しかし、YS-11型機はすでに製造が中止されており、利便性、快適性に優れているジェット機に代わりつつある状況です。このような状況に対応するため、県、市は鳥取空港をジェット機が航行可能な空港として拡張整備することを五十二年から計画し、騒音対策をはじめ、環境対策に万全の態勢をとりながら進めてきました。

全体計画では、約百六十三億円をかけ、現在の一千五百メートルを西側へ五百メートル延長して、二千メートルとし、大型ジェット機が離着陸可能な空港に整備することにしています。全体計画のとおり整備されるまでの間、現在の滑走路を一千八百メートルに延長改良し、小型ジェット機が就航できる空港に整備する計画(第一期計画)です。

第一期計画は来年の六月には完了する予定です。これが完成すると、ボーイング737小型ジェット機が就航する予定で、鳥取から東京までが現在二時間五十分かかっているのに対し、約一時間で飛行することとなります。

補償も万全な態勢に

空港整備にあたっては、飛行直下地域の騒音対策や周辺環境整備などに万全な対策をとることがたいせつです。県、市は空港の整備計画当初から、関係五地区と騒音対策や周辺環境整備などについて協議を進めてきました。協議の結果、三月十七日、県庁で知事、市長と賀露、末恒、千代水、浜坂の四自治会長と協定が整い、調印



整備後の鳥取空港完成予想図(右上は就航予定のB737型機)

航空機の性能比較

航続距離 (キロメートル)	速度 (キロメートル毎時)	全			乗客数 (人)	性能 機種
		高	幅	長		
1149	454	8・99	32・0	26・3	64	YS-11 (プロペラ機)
2347	867	11・28	28・35	30・48	126	ボーイング737 (ジェット機)

ろうあ者成人学級

20周年祝い記念式典

ろうあ者成人学級が三十八年六月に開講して以来、二十周年を迎え、四月二十二日、福祉文化会館で約八十人が出席して記念式典を行いました。



ろうあ者成人学級として正式に発足しました。学級では積極的に社会活動が行えるよう、講演会の開催、市政へ手話通訳専従者の配置、ミニファックスの設置などが行われてい

の参加、奉仕活動などに取り組んできました。学級の活動によってろうあ者の福祉も急速に進展し、ツクスの設置などが行われていま

す。記念式典では池上亨鳥取ろう学級長が「皆さんの協力で満二十年を迎えました。これからも力を合わせいろいろな事業に取り組んでいきましよう」とあいさつ。このあと西尾市長が「これからの鳥取市」と題した記念講演を行い、出席者は真剣な表情で聴いていました。

59年度 市民記者に

鶴石さんら28人に決まる

とっとり市報のインタビュー記事などに参加してもらう「市民記者」の皆さんが決まりました。

市民記者は、市が行う広報業務を、より充実したものにするため、去年から始めたもので、とっとり市報の企画に積極的に参加していただくとともに、感想や意見を出したり、身の回りの出来事などの広報素材の提供を行ったりするものです。

今年度の市民記者は次の二十八人の皆さんで、市報のシリーズものなどに登場していただく予定です。

（順不同、敬称略）
鶴石玲子（雲山）▽本城昭子（長

谷）▽山根文夫（雲山）▽奥村恭子（賀露町）▽松本さちえ（西品治）▽森文江（的場）▽福寿須美江（田園町三丁目）▽岡迪子（美萩野一丁目）▽馬場直躬（南町）▽石井佐保子（大覚寺）▽陸谷ヒロ子（江崎町）▽岡本淳之亮（野坂）▽永見洋子（湖山町北二丁目）▽井上たまみ（浜坂）▽森本晴江（美萩野一丁目）▽中村佳代子（吉成）▽井上ミサオ（美萩野一丁目）▽森房子（寿町）▽桜井純子（桜谷）▽今井己恵子（南吉方三丁目）▽丸山薫子（浜坂）▽横山清恵（立川町五丁目）▽西村萬喜子（大榎町）▽小谷浩之（末広温泉町）▽田中芳恵（相生町一丁目）▽福田範子（叶）▽木村美智子（杉崎）

市自治連合会総会

10周年記念事業など計画

市自治連合会（会長 船越堅一）は五月十一日、文化ホールで総会を開き、同連合会結成十周年記念事業の実施などを盛り込んだ今年度事業計画を決めました。

推進する。【市民運動への参加】共同の福利の増進という基本理念のもとに、各種団体ならびに関係機関との連絡を密にして、諸運動が効果的に行われるように協力する。

【地域づくり運動】住民組織の主体性を尊重しつつ、組織の充実と相互の連絡調整を図り、明るく、美しい潤いのある町づくりを推進する。

【結成十周年記念事業】記念式典の開催と記念誌を発刊する。なお、今年度の役員は次の皆さんです。

【わかとり国体に対する住民運動】わかとり国体を市民総参加のもとに、清新で活力あふれる大会とするため、積極的な地域活動をと

会長 船越堅一（湖山）▽副会長 大羽信夫（城北）、坂田新蔵（醇風）、小倉米蔵（面影）▽監事 竹本勝芳（末恒）、山家延行（遷喬）、谷口富雄（浜坂）

式典で西尾市長の記念講演を聴く参加者たち（福祉文化会館で）

保育所園児らで

幼年消防クを結成

鳥取大火から三十二年目を迎えた四月十七日、市民体育館で県東部幼年消防クラブの結成大会が開かれました。幼年クラブの結成は

三十八人で結成したものです。結成大会では約二千人が参加して行われ、おそろいの法被姿のチビッ子たちが入場行進をした後、「火遊びは絶対しません」など誓いの言葉を読み上げました。

県内で始めてで、参加したチビッ子たちは防火意識を深め、火遊びをしないことを誓い合っていました。

が行われ、東部消防音楽隊による演奏を楽しんだり、園児たちが法被姿で踊ったり、消防職員らがミッキーマウスなどのぬいぐるみを着て子どもたちに「火の用心」を呼びかけました。このほか、ミニ消防車による防火指導も行われま

た。同クラブは、東部消防局などが東部地区の幼稚園、保育所四十一園に呼びかけ、子どもの防火意識の向上を図ろう、と園児三千七百



市民記者の委嘱状交付(福祉文化会館で)

とっとり市報のインタビュー記事などに参加してもらう「市民記者」の皆さんが決まりました。市民記者は、市が行う広報業務を、より充実したものにす

るため、去年から始めたもので、とっとり市報の企画に積極的に参加していただくとともに、感想や意見を出したり、身の回りの出来事などの広報素材の提供を行ったりするものです。

今年度の市民記者は次の二十八人の皆さんで、市報のシリーズものなどに登場していただく予定です。

（順不同、敬称略）
鶴石玲子（雲山）▽本城昭子（長



わかとり国体

わかとり国体まで、あと五百二十三日(五月十五日現在)と迫り

軟式野球など6競技 リハーサル大会次々に開催

ました。各競技団体も選手強化、競技運営の準備など国体に向けて本格的な準備段階になってきました。特に今年には国体開催の前年であり、本市で開催される八競技のうち、六競技のリハーサル大会として次々に開かれます。

市民の皆さんもこれらのリハーサル大会を機に、競技の見方や、応援の仕方を身に着けましょう。また全国各地から来る多くの選手と触れ合う絶好の機会です。家族みんなで、地域で、一人でも多く観戦して市民運動を盛り上げましょう。

今年行われる予定のリハーサル大会は次のとおりです。

【軟式野球】第六回西日本軟式野球大会(一部) 六月二〜五日
／布勢総合運動公園野球場、市営

競技運営は

バスケットボール

⑤

「市民記者レポート」の第五回は、バスケットボールについて、山根成之・県バスケットボール協会理事長に聞いてもらいました。

*

バスケットボールは少年女子は国府町、少年男子は気高町、成年男子、女子の試合は鳥取市で行われます。鳥取の競技会場は産業体育館二面、城北高、農高、東中、桜ヶ丘中で行われます。県代表チームでがんばる皆様は、つてくください



山根理事長

県庁と教員の合同チーム、成年女子は中部地区を中心としたチーム、少年男子は西高と工業高の合同チーム、少年女子は倉吉北

市民記者レポート



市民記者
今井己恵子

高を中心としたチームでそれぞれ結成されま

リハーサル大会は八月九日から開催され、各県四十七の教員チームが参加する予定になっていきます。県代表の成年男子、女子チームはリハーサル大会に向けて、大阪へ武者修業に行ったり、鹿野町で合宿をしたり、女子はさらに、横浜市戸塚の榎本アドバイザーコーチのもとで合宿し技を磨く、とのことでした。

ルール知って観戦を

競技運営面での問題点は第一に、競技が一市二町にまたがっているため、横の連絡が大変難しく、第二に、鳥取県ではバスケット人口が非常に少ないので、競技役員百八十人を確保するのに四苦八苦の状態です。その上、バスケットボールの審判の資格は二、三年の経験では取得できず、体力も必要とするので非常に難しいそうです。八十人を必要としているのに対し、県内には二十五人程度しかいないため、中国五県はもちろん、近畿にも応援をお願いしなくてはならないそうです。最後に宿泊の問題です。鳥取市に宿泊する人が全部で九千五百五十四人。そのうち、七千九百七人は旅館、民宿などに泊まりますが、残りの千六百四十七人については、市民の皆さんのご協力をお願いしたいそうです。市民全員参加の「わかとり国体」。わたしは子ども四人と共にできるだけ多くの競技を観戦したい、と思っています。そのためには、ある程度のルールを知っていないと楽しく観戦できませんので、今から勉強しておこうと計画しています。市民一人一人がどのようにすれば国体に参加できるか、今一度考えてみてください。どんな小さなことでも市民一体となれば、必ず国体を成功させる第一歩となることでしょう。(36歳、南吉方三丁目)

美保球場

【バスケットボール】第二十二回男子、第十四回女子全日本教員バスケットボール選手権大会 八月九〜十二日／鳥取産業体育館、城北高、農高、桜ヶ丘中、東中

【軟式庭球】五十九年度全日本

実業団軟式庭球選手権大会 八月十一、十二日／千代テニス場、鳥取大テニスコート、城北テニス場

【陸上】第二十八回中国陸上競技選手権大会 八月二十五、二十六日／布勢総合運動公園陸上競技場

【クレイ射撃】わかとり国体「リハーサル」クレイ射撃選手権大会 九月八、九日／市営鳥取クレイ射撃場

【新体操】第三十七回全日本新体操選手権大会 十一月二〜四日／市民体育館

創業以来、寝具一筋90年 皆様の幸せと健康に奉仕する

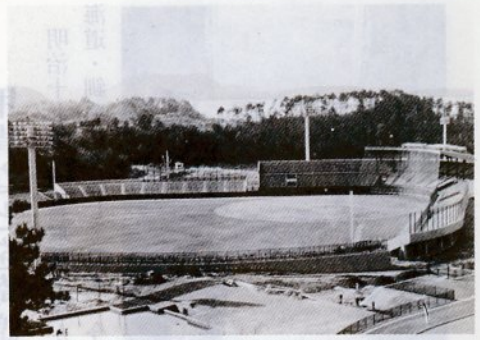


ロマンスチェーン店

健康寝具・御婚礼寝具・貸寝具・打直し・その他 寝具・寝装品の御用命は



川端店 若桜街道中央 ☎22-2455
本店 鳥取市本通り(若桜橋詰) ☎22-4559
本 店 鳥取市吉方温泉(日進小西隣) ☎24-8545-8代



軟式野球が行われる布勢総合運動公園野球場

緑いっぱいの国体を

布勢公園で植樹祭

「緑でつつもう・わかとり国体」をスローガンに、五十九年度の県植樹祭が四月十七日、わかとり国体秋季大会主会場の布勢総合運動公園で約二百五十人が出席して行われました。

植樹祭は一昨年から国体関連施設などで行っていますが、国体関連施設での緑化推進は今年が最終年にあたるため、国体メーン会場

で植樹を行いました。

植樹祭は野球場と多目的広場の間で行われました。植樹に先立ち、西尾県知事が「緑豊かな環境のなかで国体が開かれることを望むとともに、これを契機として自然が豊かな郷土づくりに努力したい」とあいさつしました。

続いて緑化運動に功績のあった北中生徒会などに表彰状が贈られました。この後、全員がシダレザクラ五本とサツキ三百本を植樹しました。

とっとり地名めぐり

<26>

八千代橋を渡って、国道9号線をしばらく行くと、左手にこんもりとした緑に包まれた集落がみえる。戸数七十三の岩吉である。場所はちょうど高草平野のへそのような位置だ。東西に走る山陰線や岩吉陸橋の道、そして国道、貨物基地などに囲まれている。集落の中に入ると、農村の面影が残っていてまことに閑静である。その東端に伊和神社がある。鳥居には、明治四十年岩吉村、足山村両村民が寄進した旨、刻まれている。

岩吉

「神社岩」に由来

豊島 吉則

この神社はこぢんまりとした境内だが、古代の式内社と記録されているから由緒のあるお宮さんである。畑仕事の手を休めておられた、石原善雄さんに「神社岩」を案内していただいた。実に大きな岩で、高さ六尺、周囲二十七尺もある。

賀露の鳥ヶ島の突堤用に、この岩をくずして運んだ、とのこと。以前の傷跡が岩肌に残っている。以前



岩吉の「神社岩」を望む

はもうひと回り大きかったわけである。この岩こそ伊和神社の旧跡で、岩室岩ともよばれ、そばに大きな社があったが戦国時代の兵火に失われた。巨岩を信仰の対象として祭るのは、日本各地の習わしだ。伊勢の二見ヶ浦の夫婦岩は、あまりにも有名であるが、鳥取市の南の霊石山



花いっぱい運動を広げよう

の神の御子石や皇居石もその事例といえよう。

平野に浮かぶ小島のようなこの岩は、洪水を受けやすい水田地帯の人々に、信頼感や安心感を与えていたにちがいない。この辺りは条里制の土地区画が残るほどで、開拓は古いが、そんな古代にも農民たちは、この岩の近くに住んでいたらしい。この辺りの地下には、弥生時代の中ごろから古墳時代にかけてのたくさんのお墓跡が眠っている。まさに過去二千年の人々の歴史が、神社岩によって支えられてきたのである。

岩吉の地名は、明治十四年岩室村と吉山村の合併によって作られたものだが、もとをたたせば、この神社岩に由来する。

(鳥取大教育学部教授)

激安びっくり店

卸しだからできるこの値段！

生活用品からアクセサリー、時計、バッグまで

年中安い！

定価の **3~6割引**

ディスカウントショップ

(株) 幸栄商事

鳥取市末広温泉町623番地 (日交バスセンター前)

☎(24)8121~2

植木さんら18人に

消費生活モニター決まる

消費生活全般にわたる意見や要望などを調査したり、消費物資の価格などを調査したりする、今年度の市消費生活モニター、十八人が四月四日、決まりました。

このモニター制度は、市民の消費生活にかかせない消費物資の価格や流通、品質、量目、サービスなどの実態を把握し、消費生活に関する意見や要望、苦情などを採り入れて、市民生活の安定と向上を図ろう、というものです。商品

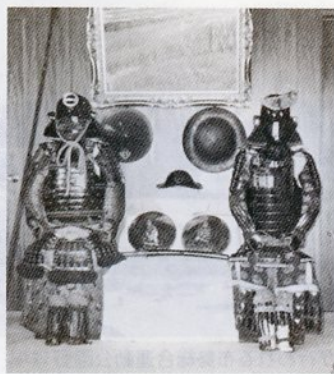
のことなどで気が付いたことがありましたら、近くのモニターに相談してください。

- モニターは次の皆さんです。(順不同、敬称略)
- 植木みやこ(行徳、☎23-8431)▽田中芳恵(相生町一丁目、☎23-4437)▽田中八重子(相生町四丁目、☎22-7033)▽村尾美代子(元魚町三丁目、☎22-8795)▽加島由美子(川端五丁目、☎23-2337)▽柄本喜美子(元大工町、☎22-5365)▽藤井美枝(掛出町、☎23-9976)▽中垣正子(戎町、☎22-2584)▽宮石恵美子(吉岡温泉町、☎57-0648)▽谷口雅恵(松上、☎56-0085)

釧路市鳥取開基百年で

甲冑などを寄贈

明治十七年に旧鳥取藩士族が北海道・釧路に移住して以来、今年



釧路市に贈る甲冑など

でちょうど百周年を迎えます。釧路市では、百周年を記念して大がかりな行事を計画していますが、この記念事業の一環として、鳥取城をかたどった三層やぐら構造の資料展示館「鳥取百年館」を建設することとしています。

市はこの資料館に展示するものとして、甲冑、刀、槍、陣笠を六月十日の記念式典で寄贈する予定です。なお、寄贈するこれらの甲冑などは渡辺美術館の渡辺元館長が本市に寄贈したもので、姉妹都市友好に大きな役割を果たすことになりました。

- ▽加藤和子(嶋、☎26-2075)
- ▽山根たけ子(湖山町北二丁目、☎28-3603)▽岸田紀子(岩吉、☎28-1244)▽落合利子(高路、☎53-0413)▽山根喜美栄(賀露町、☎28-1613)
- ▽鶴石玲子(雲山、☎24-0075)▽藤原君枝(相生町一丁目、☎23-1487)▽細川茂美(立川町四丁目、☎26-2733)

とどろみの文化サタビ

(25)

蘭は気品にして芳香、長寿をもたらず貴い花として、中国大陸では古くから培養されており、日本でも江戸時代からつくられていました。蘭の培養が江戸時代から現在まで二百年にわた

気品にして貴い花

鳥取蘭万同好会

つて続いておりますのも、次から次に名花と芸の変化を追い求めて、飽きることのない高尚な美があるからだと思ひます。朝夕、蘭を眺めながら、見る人、見られる蘭、それが一体となるとき、そこには蘭もなく、自己もない、自他一如ともいう境地があると思ひます。

蘭友にはあらゆる層の人がおられますが、趣味を同じくする蘭仲間ということで親交が深まり、肝胆相照らす仲で親しくつきあうことができま

す。鳥取では戦前から、蘭の愛好者による集いの会があったようですが、会として発足したのは昭和二十八年で、名称を鳥取愛蘭会と言っておりました。その後、四十三年に鳥取おもとの会と合併し、現在の鳥取蘭万同好会(会長・谷口豊治)に至りました。

入会、問い合わせとも、会計担当の中尾豊(茶町、☎22-3671)へ。

総務、坂本・記

真心を真心で御奉仕!!

◆総合葬祭センター◆

有限会社 イナバ葬儀社

祝設営◆祝・弔花輪◆祝・弔生花
神式・仏式の祭壇◆茶の子・粗供養品
会葬礼状◆病院宅送◆霊柩車

鳥取市安長(千代川西岸)

☎24-3215(代)

同和問題 シリーズ

▷83

いじわるをされて



学校からかえるとき、AさんとBさんが、「まっくろじん、まっくろじん」といいました。ほかの人はいわれぬのに、わたしだけいわれるのは、「いやだなあ」とおもいました。だけど気にしないで、早くかえってべんきょうしようとおもいました。かえりながら、まえにCさんからいわれたことをおもいだしました。あるときもかなしかったです。だけど、だれにもいいませんでした。

今日「差別は残っている」ということについて勉強した。自分の両親はどうだろうか、どのような考えを持っているだろうかと心配になり、その日の夕食後たずねてみた。

「お母さん、同和地区のことを知ってるか?」「同和地区か、知ってるで」「鳥取市のどの辺にあるだ」「〇〇小学校や、△△小学校の近くにあるで」「そうか、そ

小学生の作文から

子どもたちは、学校という社会で数多くのことを体験し、葛藤しながら人間的に成長していきます。

今回は、小学校の低、中、高学年の子どもの生活作文を紹介します。家庭で親は、学校で教師はどうあればいいでしょうか。

わたしがしらんかおをしていきかけると、こんどは「まり、まり」とよびすてをして、ふたりがついてきました。わたしは、「しつこいなあ」といいかえしました。それでもまだついてきました。わたしは、ふたりにしかえしをしたくなりました。だけど、おかあさんに「らんぼうしたらいけませんよ」といつもいわれているので、しかえしはしないでさつさとかえりました。

負けるなK君



わたしは、だまってがまんしたけど、学校へいったら、かえりのかいでこのはなしをしようとおもいます。わたしは、人のいやがる

「やめえやあ、かえせえやあ」K君がきょうもいじめられていた。たまには、ぼくだつてK君をいじめたりするが、あとで、「あーあー、なんであんなことをしたんだらう」と思っています。K君はとてもやさしい人です。いろんなことを教えてくれたり、おもしろいことを言ったりして愉快です。ぼくは、ぜっこう

力の輪を広げよう

今日「差別は残っている」ということについて勉強した。自分の両親はどうだろうか、どのような考えを持っているだろうかと心配になり、その日の夕食後たずねてみた。

「お母さん、同和地区のことを知ってるか?」「同和地区か、知ってるで」「鳥取市のどの辺にあるだ」「〇〇小学校や、△△小学校の近くにあるで」「そうか、そ

やけんかをしたら、おたがい悲しみ合うだけだと思います。友達がいなくて、やる気もない、話す相手もない、なやみや苦しみを聞いてくれる人もいなくて淋しいと思います。

ぼくも、前に経験があるので、そんな人の気持ちがよくわかります。一回学級新聞に「K君を仲間はずれにしないように」と書きました。するとだれかが、「そんなことだれもしようらんで」と言いました。だけど、それはうそだと思っています。大きな声で「やめんかな」と言いたいくらいです。

ぼくは、K君がからかわれても仕返しをしないのを見て、K君からたいせつなことを教えてもらったような気がします。いつも明るいK君を見ると、何となくほっとします。ぼくは、時々「負けるなK君」と言いたい気持ちになります。(美保小四年 男子)

今はそんな身分はないから、差別なんかはいけないよ」

「お父さんは?」「お父さんも同じだで、みんな同じ人間だけ、一生懸命努力すれば、どんな人でも大臣になれる時代だ。人間はお互いに助け合い、努力していくことがたいせつだよ」

私はとてもうれしかった。父も母も同和地区の人を差別していない。しかし、多くの家庭では、差

軽視してはいませんか!!

迫る被害!!

白アリの恐怖!

◆信頼の10年間保証
◆10年間の定期点検

安心して疑ってみるのが床の下です。

●シロアリ防除・木材防蟻システム

山陰白蟻工業

鳥取営業所 / 鳥取市興南町61-2 ☎0857(24)4411
本社 / 松江・米子営業所

無料点検実施中!
早期発見 早期駆除

総合建設

株式会社 大北工業

鳥取市片原町5丁目501

TEL (22) 6489
(23) 6694

市民のページ

六月十日
（日）、午後一
時から市民

企画 編集 市民音楽祭実行委員会

会館で「第九回市民音楽祭」を開催する市民音楽祭実行委員会が、この音楽祭を広く市民の皆さんに知っていた

リードを行っています。さらに、今年初めての試みとして、二つの音楽サークル（例えば、鳥取市民合唱団と鳥取大フィルコール）による合同演奏を計画しています。この音楽祭がますます充実するよう、さらに努力したいと思いがすが、市民の皆様もますます関心をお寄せいただき、今年の音楽祭には一人でも多くの方々にご来場

市民に愛される祭に

建部 恵子

だき、来年十回目を迎えようとするこの催しが、「音楽の街・鳥取」のイメージを形づくるにふさわしい何か発展性のあるものになれば、という願いをこめてこのページを企画いたしました。

合唱、吹奏楽、オーケストラ、ギターなど、幅広い音楽の世界で活躍している団体が、一堂に集まって演奏を披露する市民音楽祭は、ふだん交流の少ない団体間に連帯感と友情を与え、音楽好きの多くの市民の皆様と触れ合いの場が持てるすばらしい音楽会です。市民に愛される音楽祭として、定着してほしいと思います。|| 鳥取女声合唱団

一人でも多く来場を

石田弥寿夫

軽重多彩の音楽の会

音楽は文字どおり音楽祭で市民は良い音楽に酔いしれてほしいもの、と私たちは演奏効果に努力する。まして、鳥取市は私たちになじみ深い名曲、「ふるさと」の作曲家・岡野貞一の出生地、という音楽にゆかりのある土地である。先人に続け、というわけで、私たちの練習に対する熱の入れかたも特別である。

市民音楽祭はなにもお固い音楽会ではない。軽重多彩のジャンルの音楽の会である。胸に打つものがあり、体に反響するものがあれば良いのである。市民のかたがた

鳥取市民音楽祭は今年で第九回を迎え、恒例の文化行事として市民の皆様にもますます親しまれるようになりまし。実行委員会では、毎年委員の方々から数々のアイデアを提案していただき、委員の皆様のご賛同を得てそれらを実現してきました。例えば、数年前から音楽祭の統一を図るため、テーマを設定したこともそのひとつです。また、去年から市民の皆様にはアピールするため、県警察音楽隊のパ

市民音楽祭はなにもお固い音楽会ではない。軽重多彩のジャンルの音楽の会である。胸に打つものがあり、体に反響するものがあれば良いのである。市民のかたがた



入場者と一緒に歌う

菱谷 哲郎

レコードを聴くのもいいし、テレビやラジオオモもろんけっこうだが、音楽はやはりなんといつても生に勝るものはない。それも、自分の知っている人の演奏だと、いっそう興味もわく。そういう意味で市民音楽祭は、最も身近な催しではないだろうか。「みんなで歌おう」のステージでは、あまり肩のこらない、わらべの「もしも明日が」を入場者といっしょに歌うことにしている。楽しいステージにしたいと思っている。|| 鳥取市民合唱団

楽しさを考えて努力

田中 規道

ステージが単に自己満足の場合、観客の皆さんにも楽しんでいただけるような、大きな流れのある音楽祭にしたいと考えている。合同演奏の企画や、「みんなで歌おう」のコーナーの充実など、演出の工夫を図りながら、本来の名のとおり「市民の音楽祭」としての楽しさを考えていこう、と努力している。|| 実行委員会事務局長

さわやかな感動を呼んだ遷喬小PTAコーラスの合唱（去年六月の市民音楽祭で）

ボーナスは農林中金へ

半年複利で5年で1.41倍に

優 使い切ったら、低税率



優 専用貯蓄 年平均8.212%

1年貯蓄 6.134% (税引後5.108%)

農林中央金庫鳥取事務所 鳥取市末広温泉町724 TEL (0857) 23-3648

町の話題



行われ、美保クラブは予戦リーグを勝ち残り、決勝リーグでは熊本、北海道のチームと対戦。両チームには惜しくも敗れましたが、選手たちは日ごろの練習の成果をじゅうぶんに発揮し、大会関係者から全国上位の技量を持つチーム、との高い評価を受けました。

美保バスケットクラブ
全国大会(岡崎市)で活躍

大会には全国からの代表チーム男女合わせて百チームが参加して

三月二十七日から二十九日までの三日間、愛知県岡崎市で行われた第十五回ミニバスケットボール交歓大会で、美保ミニバスケットボールクラブが出場し、決勝リーグに勝ち残るなど活躍し、全国でも上位の技術を持つチーム、と評価を受けました。



熊本のチームと熱戦

美保クラブのクラブ員たち



市民合唱団

新役員決まる

市民音楽祭などで美しいハーモニイを聴かせてくれる、鳥取市民合唱団の新役員が決まりました。同合唱団は三十七年に結成され、

定期演奏会をはじめ、市民音楽祭などでも美しいコーラスを披露し、市民の合唱団として親しまれています。六月十日(日)に市民会館で開かれる「第九回市民音楽祭」でも美しい歌声を聴かせてくれるものと期待されています。新役員は次の皆さんです。(敬称略)

団長 菱谷哲郎 副団長 由宇多鶴江 指揮者 上田弘美 顧問 指揮者 鈴木恵一 副指揮者 中田達也、西岡千秋、土井由美子 伴奏者 河本圭子、今村聡子 ヴォイストレーナー 西岡千秋 ヴォイスマネージャー 森下哲也。

なお同合唱団は団員を募集しています。練習は、毎週木曜日、午後七時から文化ホールで行っています。連絡先は団長の菱谷哲郎さん(松並町一丁目、☎23-9088)へ。

市民アピール

最近、生活物資の商戦は、すさまじいものがあります。新製品、新発売と各種商品ラインは消費者のニーズに対応し、改良され、その包装も、それぞれ特色を持つコピーとデザインでアピールします。

このようなことは、必需物資の価格に影響し、生活費の上昇を招いております。こうした実態の中で、

より良い消費生活築いて

私たちは、商品の選択、生活の計画化を図り、堅実な生活を営まなければなりません。総理府が発表した、この一年間の消費者物価指数の上昇率は、野

菜の二三冠を筆頭に、酒類、教育、家賃、衣料の順になっています。いくら「物価が高くて困るわ」と言っても、しよせん独り言にしか過ぎません。相変わらず物価は上

昇を続けます。しかし、物価を抑制することだけが消費者運動ではないと思います。私たちは、日常生活設計をしっかりと立て、必要なものが適正な価格で購入でき

るよう工夫を怠ってはなりません。私たち消費生活モニターは、毎月二回市内のスーパーなどを対象に、生鮮食料品の価格調査を行うほか、消費生活全般にわたる意見や要望、苦情を提出し、市民生活の向上に少しでもお役に立ちたいと念じております。どうかご意見ご要望をどんどんお聞かせください。市民の皆さんが、より良い消費生活を築いてくださることを、心から願ってやみません。

市消費生活モニター(岩吉)



岸 紀子 (43)

強力なスタッフに加え、早いスピードと
完ぺきな仕上りで、さらに躍進……

総合美術印刷 株式会社 鳥取平版社

本社・工場 / 鳥取市富安1丁目79 ☎24-7311(代)

市民美術展作品募集

6月16日(土)～21日(木)の6日間、福祉文化会館と市文化センター展示ホールで開く第23回市民美術展の作品を次のとおり募集します。

出品部門 日本画、洋画(水彩画を含む)、彫刻、工芸、書道、写真、デザイン、版画
出品資格 市内に住んでいる人または勤務している人、県東部に住んでいる人、中学

生以下は除く。
出品規定 ①県内の展覧会に発表したことのない作品であること②作品は1部門につき2点(洋画、書道は1点)以内。

健康標語募集

市は7月3日から始まる「健康づくり強調週間」に向け、市民一人一人が自分の健康を認識し、健康で活力のある町づくりに役立てよう、と健康づくりに関係した標語を募集します。市内に住んでいる人ならだれでも応募できます。

作品搬入 6月11日(月)正午～午後6時(日本画、洋画、書道、写真、版画は福祉文化会館、彫刻、工芸、デザインは市文化センター展示ホール) 作品搬出 6月22日(金)午後2時～6時。
応募方法 官製はがきに標語1点、氏名、住所、職業(学校)、年齢、電話を明記すること。

明日へ向かってはばたこう わかとり国体



60年開催

10月20日～25日

市民運動に取り組もう

⑥みんなでスポーツを楽しもう 《家庭では》家族ぐるみで日ごろからスポーツやレクリエーションに親しみ、体力づくりに努める▷地区のスポーツ大会やレクリエーションに参加して仲間の輪を広げる《地域では》地区体育祭など各種スポーツ行事を充実する▷地区体育祭などに体力テストを組み入れる▷集会や行事に「わかとり音頭」や民謡を取り入れる▷競技のルールや見方を学ぶ。

消費者の日

30日

今年度の市民記者の皆さんが決まりました。向こう一年間、市報のお手伝いをしていただきます。シリーズものへの登場はもちろんです。身の回り

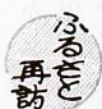
今年度の市民記者の皆さんが決まりました。向こう一年間、市報のお手伝いをしていただきます。シリーズものへの登場はもちろんです。身の回り

の出来事などのニュースもどんどん知らせていただきます。また市民の皆さんからも市報についての意見や取り上げてほしい記事など

きりえ・紙原 四郎 (日本きりえ協会会長)

聖神社

粋な祭りでにぎわう



祭神はヒコホデミノミコトやコトシロヌシノミコトで、藩政時代には六月の夏祭としてにぎわった。『鳥府志』に「氏子構の町々から各屋台を出し、子供歌舞伎を仕組み、内町より古海の松原まで曳出し、其の道筋屋台の中より琴・三味線、胡弓・笛・大鼓の拍子を揃へ……」と華やかな祭礼の状況を記している。この伝統は太平洋戦争勃発の前まで続き、特にあでやかな女性を抱える当時の瓦町や、カフ

鳥取民話研究会会長

きりえ・紙原 四郎 (日本きりえ協会会長)

ときを忘れて酔いしれる 熱いドラマのひとつときを

トータルプランニングで生涯最高の日のお手伝いをします。

あらゆるご相談に専門スタッフが お応えします。



婚礼ご予約承り中!

花嫁衣裳、 婚礼家具も 玉姫殿で...



●伝統の美しさにかがやく格調と華やぎを備えた花嫁衣裳 ●伝統のフォルムが現代に生きる、深い味わいの家具

ウェディングホール

鳥取市富安1丁目25番地



玉姫殿

☎0857-27-1111

玉姫家具

貸衣裳 玉姫

鳥取市富安2丁目47 ☎26-3535(代)

鳥取市富安1丁目25(玉姫殿内) ☎27-1111

とっとり市議会だより

市章



第44号

編集・発行 鳥取市議会事務局

市勢メモ

昭和59年4月1日 現在

人口計 133,737

男 64,650

女 69,077

世帯数 41,693

面積 237.29平方^{キロ}メートル



59年度当初予算

一般会計 273億円の積極型

花の祭りでミコシをかつぐ子どもたち (四月二十九日、若桜街道で)

三月市議会定例会は、三月十二日から二十四日までの十三日間の会期で開かれ、市長提出の一般会計予算など四十九議案、議員提出の意見書五件をいずれも原案どおり可決した。

五十九年度一般会計当初予算は、総額二百七十三億二千六百万円で対前年六月補正後(当初予算は骨格予算)に比べ六割の伸び率で、国や地方財政計画の伸び率を大幅に上回った積極的な予算編成となっている。また特別会計(十四会計)百二十九億二千三百五十七千円、企業会計(三会計)五十三億二千三百三十二万五千円を合わせた鳥取市の総予算は、四百五十五億七千二百三十八万二千円と全体でも三・六割の伸び率で編成されている。

西尾市長は、議案審議に先立ち所信の一端を次のように述べた。(要旨)

昨年二月市長に就任以来、一年が経過したが、この間各地区めぐり、企業訪問など本市の実態を承知することに努める一方、難航していた鳥取空港、津ノ井ニュータウン事業などにも鋭意取り組み、各位をはじめ市民のご理解とご協力での運びとなったことに深く感謝申し上げる。この貴重な経験を今後の市政運営に十分生かし、市民のための諸施策の充実に全力を傾注したい。また昨年末以来の豪雪により、市民生活はもとより各生産活動等に相当な被害を受けられた方がたに対し、この議場を通じ心からお見舞いを申し上げる。

五十九年度予算編成にあたり、国の厳しい財政環境は、本市にも少なからぬ影響が懸念されるが、国・県の施策に対応しながら本市の特殊性を考慮し、健全財政の堅持に努めるとともに、第三次総合開発計画を指針として

- 心豊かで活力のあるまちをつくり、若者の定着を図る
 - 福祉の充実と福祉の心を養う
 - 国体を契機に観光振興と産業の育成を図る
 - 参加するスポーツ・文化活動の推進
 - 足腰の強い農林漁業の育成
- の五つを柱として、関係機関との連携を十分にはかりながら、全職員が一体となって積極的に最善の努力を尽したい旨述べた。

一 般 会 計

(273億2,600万円)

歳 入

科 目	予 算 額	伸 び 率	財 源 別
市 税	106億7,300万 円	6.2%	自主財源
分 担 金 ・ 負 担 金	8億 114万1,000	△ 7.6	
使 用 料 ・ 手 数 料	5億1,312万4,000	11.3	
財 産 収 入	1億8,168万2,000	△16.5	57.7%
そ の 他	36億 292万	△ 4.1	依存財源
国 ・ 県 支 出 金	66億3,783万3,000	10.3	
地 方 交 付 税	27億3,000万	9.9	
市 債	17億1,750万	14.8	42.3%
そ の 他 の 交 付 金	4億6,880万	7.8	
計	273億2,600万	6.0	100

※伸び率は58年6月補正予算後の額と対比

昭和五十九年度当初予算のあらまし

歳 出

科 目	予 算 額	伸 び 率	構 成 比
土 木 費	53億4,602万4,000円	10.9%	19.6%
民 生 費	51億3,497万3,000	4.5	18.8
教 育 費	32億9,599万6,000	19.9	12.0
公 債 費	30億8,074万5,000	0.7	11.3
商 工 費	28億6,535万3,000	0.5	10.5
総 務 費	26億3,303万6,000	4.3	9.6
農 林 水 産 業 費	21億5,987万1,000	0.7	7.9
衛 生 費	17億4,901万6,000	3.7	6.4
消 防 費	6億2,261万6,000	1.8	2.3
議 会 費	2億9,198万	1.6	1.1
労 働 費	1億4,439万	1.2	0.5
予 費	200万	—	—
計	273億2,600万	6.0	100

※伸び率は58年6月補正予算後の額と対比

特別会計 (129億2,305万7,000円)		住宅資金貸付事業費 6億9,100万 円	
土地区画整理費	4億2,180万 円	水洗便所改造金貸付事業費	3,670万
下水道事業費	34億1,700万	土地取得費	3,620万
簡易水道事業費	1,612万	住宅用地造成費	3,028万2,000
と畜場費	1,840万	墓苑事業費	1,000万
公設地方卸売市場事業費	1億1,911万	企業会計 (53億2,332万5,000円)	
駐車場事業費	1,170万		
国民健康保険費	41億4,968万	水道事業	26億4,156万6,000円
老人保健費	37億8,006万5,000	病院事業	24億7,354万4,000
老人・障害者住宅整備資金貸付事業費	1億8,500万	国民宿舎事業	2億 821万5,000

市長提案説明から

本年度の主な施策

市長から提案説明のあった本年度の主要な施策の概要は、次のとおり。

六十年わたり国体の競技施設は完了しており、本年は軟式野球など六競技のリハーサル大会の開催、また花いっぱい運動や民泊の受け入れ体制の確保など国体本番への対応に取り組む。

消防防災関係では、市内各地域の自主防災組織への助成、防災無線電話機の設置、避難標識の整備等。

事務の効率化を図るためO・A機器を導入。新修鳥取市史は、本年度は資料編を発刊する。

美保地区の住居表示整備事業は、関係地区の皆さんのご理解とご協力が得られるよう努める。市民との対話行政は、引き続き地区めぐり、企業めぐり等を実施するとともに、貸出用ビデオセットを備え新しい広報活動にあたる。

姉妹都市釧路市での鳥取開基百年記念事業に公式訪問をする。同和対策事業は、生活環境改善事業の促進を図る。また下味野の小集落地区改良事業を完了する。老人福祉では、老人の生きがい対策として老人の明るいまちづくり推進事業、老人クラブの育成、老人バス、敬老祝賀事業など、さ

十五歳以上の寝たきり老人等に対する医療費給付など、また成人病予防等に眼底検査機器を購入。救急医療体制は、医療機関のご協力をいただきながら万全を図っていく。

市立病院の運営は、病院経営を取り巻く環境は厳しいが、中核病院の責務を果すため、診察サービスの向上と経営健全化に努める。国民年金については、老後の生活不安の解消のため、加入の促進を図る。

国民健康保険事業については、本年度は国保料をすえ置くことも、救急医薬品の配布を行う。生活環境の整備として、不燃物を全市週一回の収集を行う。また、ごみ収集車輛の更新、神谷焼却炉の設備改善等も実施する。

下水道整備として、古市処理分区の管渠整備、幸町ポンプ場の雨水設備等、また立川処理分区の促進を図るための中継ポンプ場の建設などに鋭意取り組む。

上水道の整備として、有収率の向上と水源施設の維持管理、配水管の整備等を行う。なお五十九年度中は料金をすえ置く。住宅対策は、大森G団地の改善を実施する。

母子福祉として、小口貸付け、児童の入園、入学支度金の支給、医療助成などを実施。じん臓疾患等難病対策として、重症筋無力症の方にも交通費等を支給する。

保健衛生対策として、四十歳以上の在宅市民を対象に健康診査、健康教育や訪問指導等の実施、六

材教具等の充実、小・中学校の音楽機器の購入、また情緒障害児に週一回の水泳指導を行うとともに、西中に情緒障害児生徒の特別学級を開設。

社会教育としては、地区公民館の充実を図る。特に講座の充実にビデオセットを活用する。またろうあ者成人学級開設二十周年の記念誌を発行する。

青少年の健全育成は、指導員の増員と愛護センターを軸として、粘り強い指導を実施して非行防止に努める。

中央公民館の分館として、日進会館を新築する。文化振興として、市民美術展や音楽祭の開催、文化諸団体の活動助成など、また子ども科学館の活動事業としてパソコン教室を開設し、科学に対する認識を深めたい。

市立図書館は、図書を増冊と移動図書館の充実を行う。砂丘植林除去事業は最終年度でもあり砂丘の活性化を図る。

同和教育は、地域、職場や各種団体、学校教育も通じきめ細かく啓発運動を推進する。なお国安集会所の整備を行う。

体育の振興として、岩倉地区に体育館の新築、市民体育館をはじめ各施設等の整備を行う。学校給食は、津ノ井小学校の給食調理室を新築する。

Table with 2 columns: Date (日) and Event (日程). Rows include 12月 (開会・会期決定・提案説明), 13日 (先議), 14日 (質疑・委員会・採決), 15日 (追加提案), 16日 (追加提案), 17日 (休会), 18日 (休会), 19日 (附議案質疑・委員会), 20日 (休会), 21日 (委員会), 22日 (委員会), 23日 (委員会), 24日 (委員長報告・討論・採決).



一般質問

市政一般に対する質問は、新政会、社会党、公明党、無所属、民社党、共産党の順で三日間にわたり行われた。

今議会は、向う一年間の予算等を中心とした、いわゆる予算議会で、各党派とも財政問題等を中心に引き上げ、活発な論議を行った。主なものは、次のとおり。

第四次総の策定は

定年制の条例化は

質問(新政会) ①西尾市長は、就任以来一年間、市民との対話集会、職場訪問、地区めぐり等精力的に行動し、市民のニーズと本市の現状を認識されたものと思うが、今や多くの市民は明日への希望と活力ある鳥取市建設を市長に大きく期待をしている。市長の市政に取り組み確たる決意と基本理念を伺いたい。

②現在第三次総合開発計画が実施されているが、昨今の社会情勢下でもあり、その進捗状況を伺いたい。

またこの三次総は、来年の六十年度で終るが、次の第四次総合開発計画の策定はどのように取り組むのか計画があれば伺いたい。

③地方公務員法が改正され、地方公務員に原則六十歳の定年制が導入されることになり、自治省も定年制条例化の促進を行っている。十二月現在で制定している市は全国六五二市の二割余の八二市となっている。市職員組合との話し合いは簡単にはいかないと、

④国府町との合併問題については、本議場で長年にわたり論議されてきた経過があり、合併に伴う諸問題、合併メリット、デメリット、さらに住民感情等なかなか一朝一夕には難しいと思うが、国府町側は議会に合併調査特別委員会も設置し、相当研究もされていると仄聞している。

本市は今後この問題にどう対応するのか市長のご所見を伺いたい。

⑤景気は今一つ力強さを欠いており厳しい現状である。市長は積極的に企業誘致に努め、特に昨年は数社の企業誘致、雇用の拡大などに進め取り組まれていると思うが、その見通しについて伺いたい。また工業用地についての対応も合わせて伺いたい。

⑥市長は就任以来、観光に力を入れ、特に国体をその転機にこの

ことであるが、観光客は四十八年をピークに以降年々減少し、ここ数年横ばいの状況が続くが、交通網の整備等が進むにつれ滞在型から通過型観光への移行も進んでいる。従ってもっと魅力ある観光都市への飛躍が望まれる。広域観光等とも合わせ対応を伺いたい。

⑦旧市街地の顔ともいえる袋川の美化は緊急の課題となつていて、次の点について伺いたい。

五十九年度後半から

市職組と協議中

答(市長) ①市長就任以来一年を経過したが、この間地区や企業を訪問し、また各種団体の方々ともお話をし、皆さんのご要望が改正されている。現在全国的に鳥取市の将来の意見を伺った。将来に向けての本市の展望をしっかりとふまえ、過ちなく実行に移していきたい。

②第三次総は、五十六年度から出発しており、五十六年度予定したものは九七割、五十七年度分は一〇六割の進捗で、特に建設関係では一〇〇割を超え、さらに五十八年度は現在まだ集約をしていないが、順調に進んでいる。

第四次総合開発計画は、五十九年度後半ごろから、第三次総の状況をみて取り組みたいが、国や県の計画等の関連もあり最後のつめ

③右岸側の緑化は進んでいるが、左岸側の緑化と花壇の設置等はどうか。

④懸案の鳥取空港ジェット化計画も関係住民の同意をいただき、鳥取国体に間に合う見通しがつかないが、空港関係の諸事業が今後どのように進められるのか、その取り組みと五十九年度当初予算計上の額について伺いたい。

⑤袋川右岸堤防上の住宅は、県の方で熱心に接洽が続けられており、市としても早期実現に協力したい。

⑥五十九年度の交通安全施設整備事業として整備する。

⑦河川管理者の関係もあり努力したい。

⑧鳥取空港の関係で、地元の方々に大変なご協力をいただき、国体までにジェット機が就航できる状況となったことを深くお礼を申し上げたい。近く関係の各地区と防音工事関係につき調印できる見通しである。騒音防止の工事で、いわゆる傾斜配分で話し合いができればと考えている。そして第一種区域から事業を進めていたが、第一種区域以外については、第一種区域以外のご協力を早急につくり、急ぐところから順次対応したい。関連事業は協定書に沿って順次実施したい。また五十九年度予算としては、七億五、四七〇万円程度である。

提出議案

△二月臨時会▽

第1号 58年度一般会計補正予算

第2号 58年度各特別会計補正予算(土地地区画整理費、下水道事業費、公設地方卸売市場事業費、国民健康保険費)

第6号 58年度各企業会計補正予算(水道事業、病院事業)

第8号 職員給与条例の一部改正について

議員発議 鳥取市役所分庁舎の設置に関する調査特別委員会の設置

△三月定例会▽

第9号 59年度一般会計予算

第10号 59年度各特別会計予算(土地地区画整理費、下水道事業費、簡易水道事業費、と畜場費、公設地方卸売市場事業費、駐車場事業費、国民健康保険費、老人保健費、老人・障害者住宅整備資金貸付事業費、住宅資金貸付事業費、水洗便所改造資金貸付事業費、土地取得費、住宅用地造成費、墓苑事業費)

第24号 59年度各企業会計予算(水道事業、病院事業、直営国民宿舎事業)

以外では小・中学校の負傷は骨折が最も多い。小学校で二〇・一割、中学で三・一割で、以下打撲、ねんざとなっており、休憩時間での災害がかなり多い。

学校災害防止への指導の取り組みについて教育長に伺いたい。

みたらから 保育園 は六十年度に

答(市長) ①市税収入は、地財計画は六・七割の見直しに対し六・二割の編成をしたが、五十八年度決算見込みは四・八となるが、税制改正の影響等不確定要素もあり今回の措置とした。また交付税については、地財計画が流動的な要素もあるため、過去の経験等から判断したが、計上額はなんとか確保したい。また公債比率は高いが、これは投資の先取りの結果で急激な引き下げは、現在の施策にも影響が出る心配もあり、除々に引き下げる努力をしたい。

なお大型プロジェクトに対しては積立て等を心がけるとともに、福祉関係の後退をきたさないよう努力したい。

②本市が受け持つ宿泊は九、五〇〇人程度で、うち市内の旅館等に六、〇〇〇人、気高、福部、東郷町で一、九〇〇人、民泊に一、七〇〇人程度を計画している。また宿泊施設整備の融資金は五十八年度二億四、六〇〇万円に対し、二十五件約二億八、〇〇〇万円の要望がある。五十九年度は一億七、〇〇〇万円予算措置しているが、実態に応じて対処したい。なお民泊については、適当な時期に料理指

導等を行いたい。
③みたらから保育所は現在地に建てたいが、民家の移転問題等もあり、話しが進めば六十年度に、湖山保育所は六十一年という考えで検討したい。また若草学園も確かに古くなっており六十一年ごろで検討したい。

地区広場の 見直しは

質問(無所属) ①本市が抱える諸事業を遂行するには、全市民的な市政に対する信頼と協力が必要である。市職員等は率先してそれぞれ各地域ごとの諸行事等に参加をし、その中で住民の意見や要望、世論を組みとり、積極的に市政に反映させることが行政効果を一段と高めるものと思われる。その方策として、市長と市職員がせめて校区単位程度のふれ合いの場として懇話会を設置し、より前向きに市政に取り組まれるべきと思うが、市長のお考えを伺いたい。

②五十七年に第二次同対審が答申した事業のうち、特に地区から強く要望されている地区広場については、計画のみでその実施に難色を示している。残された期限もあと二年に迫っているが、果して実現できるかどうか問題である。市長のご見解を伺いたい。

③高校中退者が、五十六年以降減少しているとはいえ、今月まで公私立高校で八十名にも及び、特に近年の特徴として女子学生が増加している。いろいろ原因はあるが根本的には教科学習と合わせ人権教育が原点といえる。小・中学校教育と社会教育活動に対し、教育長のご見解を伺いたい。

④児童はとかく無意識のうちに危険な行動に走る傾向があるため、安全点検と必要措置を指導している。まず一つは固定施設の利用について、施設のものの不備や危険度、利用の仕方、周辺の危険物の確認、二つ目は、遊びや運動の種類、場所の危険の度合い、三つ目は廊下や階段、教室で遊んでいる児童に対する危険、四つ目に休憩時間から学習時間に移る際の行動、五番目に人目につきにくいところで遊んでいる児童への危険など、いずれにしても行動の規制や遊び場の指定、情緒の安定を図るなどきめ細かく指導をしている。

⑤施設はあまり良いとは言えないが、玄關ホールの照明は明るいものに取り替えた。ジュエタンと量は五十九年度新しくする予定でその他の工夫は専門家のご意見を聞き検討をしたい。

農地の線引きは

質問(民社党) ①市街化区域の線引きの見直しについて、一昨年これら関係の十四地区を対象に農家意識のアンケートが行われ、これをもとに各地区との話し合いが進められているが、今日までの経過と今後の対応について伺いたい。

②サラ金による悲惨な事件は、大きな社会問題となっており、手軽に借りやすい反面、返済に困っている人も多い。一般金融機関で借り替えを期待しても難しく、結果的には雪だるま式に返済が大きくなる。サラ金に苦しむ方がたの対策として一般金融機関に借り替え等の指導、援助等はどうか市長のお考えを伺いたい。

③第三期対策に導入される他用

④採択されたもの

⑤不採択とされたもの

地権者の合意後に

⑤五拾以上の集団農地が市街化区域内に十四カ所、二三四拾あり、地権者と話し合いをしている。現在改定の時期も近く地権者の希望と合意のうえで逆線引きということも検討したが、

⑥採択されたもの

⑦不採択とされたもの

⑧採択されたもの

⑨不採択とされたもの

請願と結果

第50号 難聴児の教育事務の受託に関する協議

第51号 市道の路線の認定

第52号 財産の取得

第53号 市営土地改良事業の施行

第54号 市営土地改良事業の経費の賦課基準並びにその徴収の時期及び方法

第55号 市営土地改良事業の変更

第56号 58年度一般会計補正予算

第57号 59年度一般会計補正予算

第58号 59年度一般会計補正予算

第59号 59年度一般会計補正予算

第60号 59年度一般会計補正予算

第61号 59年度一般会計補正予算

第62号 59年度一般会計補正予算

第63号 59年度一般会計補正予算

第64号 59年度一般会計補正予算

第65号 59年度一般会計補正予算

第66号 59年度一般会計補正予算

国体の施設費等は

質問(社会党)

①本市の起債を伺いたい。

償還の残高は昨年十二月で二〇六億一、三五八万円、債務負担三九億円、また開発公社等の先行取得分約五八億円など合わせて約三〇三億円を超えるいわゆる市の借金で、市民一人当りにすれば二四万円となり今後も増加の傾向である。自治体の財政の健全化をみる公債比率は、五十七年度一七・三割、五十八年度見込み一七・四割、さらに五十九年度はこれらの数値を上回るものと推測されるが、見直し等について伺いたい。

②人事院勧告が、行革、財政再建を大義名分にカットされ、五十七年度は凍結、五十八年度は六・四割アップが二・〇三割と低く措置されるなど公務員労働者にしわ寄せがされた。人事院勧告はご承知のとおり労働基本権の制約に対する代償措置であり、政府自らこの制度を優すことは許されない。市長の行動に対する基本的な考え方と今後の対応を伺いたい。

③津ノ井ニュータウンの開発区域内に六世紀から七世紀前半とみられる古墳が九二基あり、このうち三四基を五十八年度から三十九年度調査をし記録保存する計画と聞いているが、学術的価値があるものであれば団地地区内の公園の一面に保存すべきだと思うが、市長のご所見を伺いたい。

④わかとり国体も目前となったが、次の点について市長の取り組

老朽化した 保育園の建て替え

質問(公明党)

①五十九年度で思いきって建て替えの計画を

り、債務関係は多額にのぼっているが、高架事業、国体、同対事業や空港、港湾といった他都市には少ない特殊な事業が重なったことによる止むを得ない点もあるが、今後ではできる限り抑制をしたい。公債比率は五十九年一七・四、六〇年は一七・五割、それ以降は比率が下がっていく見通しをたてながら予算編成に十分配慮したい。

②残念なことであるが、この二年の経過はご指摘のとおりであり、基本的には制度の趣旨から国を始め地方公共団体も当然のこととしてその尊重と実現に努力すべきと考える。ただ国と地方との職員給与に格差があるべきでない、一つの線でそろえるべきと

② 運営費については、概算五億五、〇〇〇万円を見込んでおり、大丈夫と思う。なお運営費の節約は、仮設スタンド等を最小限にとめ、市民運動等には予算的に余裕のあるよう措置をしたい。

③ 競技役員として市職員の場合に県職員や体育指導員の方が

② 人事院勧告が、行革、財政再建を大義名分にカットされ、五十七年度は凍結、五十八年度は六・四割アップが二・〇三割と低く措置されるなど公務員労働者にしわ寄せがされた。人事院勧告はご承知のとおり労働基本権の制約に対する代償措置であり、政府自らこの制度を優すことは許されない。市長の行動に対する基本的な考え方と今後の対応を伺いたい。

③ 古墳は土地造成にかかる三四基を調査する計画をたてている。まだ現地を見ないのて今どうこう言えないが、集団的になつていようなことであれば公園のよ

④ 倉田八幡宮参道の松並木の松は、市の保存樹木として指定され、

⑤ 国民宿舎砂丘荘は、三十七年

③ 津ノ井ニュータウンの開発区域内に六世紀から七世紀前半とみられる古墳が九二基あり、このうち三四基を五十八年度から三十九年度調査をし記録保存する計画と聞いているが、学術的価値があるものであれば団地地区内の公園の一面に保存すべきだと思うが、市長のご所見を伺いたい。

④ (1) 国体関係の経費について五十九年度分を含めると、総額二億三、二〇〇万円である。内容は事務局費、実行委員会補助金、基金積立金等に八億六、五〇〇万円、美保球場、千代テニス場、射撃場、道路整備、競技用具等で一

⑤ 国民宿舎砂丘荘は、三十七年

⑥ 学校災害の発生状況を見る

り、債務関係は多額にのぼっているが、高架事業、国体、同対事業や空港、港湾といった他都市には少ない特殊な事業が重なったことによる止むを得ない点もあるが、今後ではできる限り抑制をしたい。公債比率は五十九年一七・四、六〇年は一七・五割、それ以降は比率が下がっていく見通しをたてながら予算編成に十分配慮したい。

② 残念なことであるが、この二年の経過はご指摘のとおりであり、基本的には制度の趣旨から国を始め地方公共団体も当然のこととしてその尊重と実現に努力すべきと考える。ただ国と地方との職員給与に格差があるべきでない、一つの線でそろえるべきと

③ 古墳は土地造成にかかる三四基を調査する計画をたてている。まだ現地を見ないのて今どうこう言えないが、集団的になつていようなことであれば公園のよ

④ 倉田八幡宮参道の松並木の松は、市の保存樹木として指定され、

⑤ 国民宿舎砂丘荘は、三十七年

⑥ 学校災害の発生状況を見る

⑦ 国民宿舎砂丘荘は、三十七年

⑧ 国民宿舎砂丘荘は、三十七年

⑨ 国民宿舎砂丘荘は、三十七年

⑩ 国民宿舎砂丘荘は、三十七年

そういつた情況でない。従って次の期の見直しまで持ち越す可能性が強い。いずれにしても地権者の合意なしに線引きは考えていない。

②市の法律相談に見るサラ金の相談は月二件程度で、これに対し県の弁護士会、司法書士会の窓口には一月以来三十件程度と言われ、これは減反面積の中に入っている。今後サラ金問題がどうなっていくのか弁護士会、司法書士会の実態とご意見を伺うなかで対処したいが、現状では市の立場で金融機関に対してのお話しは難しい。

③他用途利用米の割り当て面積

算数おけいこセットを公費で

そのほとんどが編成しており、地方財政にも影響がないとは言えない。ただ福祉、教育等が後退しないよう最大の努力をしたい。交付税については確かに方式がvari心配もあるが、不安定な要素はなくするよう全国市長会等を通じ国に強く要望する。

②運動団体に対する補助金については、差別解消をある期間内に何とか終らせたいとの考えから出発したものであり、市は現在補助金の見直しを厳しく実施しているが、差別解消の趣旨に沿い運動団体に対する補助金の減額は行っていない。

③深刻な不況の中で、小・中学校入学時の学用品購入費が増大し、父母の負担を大きくしている。ハーモニカからピアノ二カに、算数のおけいこセットは業者の手直しで兄弟のものが使えず、入学時に購入を余儀なくされている現状だ。

市分庁舎に明治ビルの買収を

二月臨時市議会において、鳥取市役所分庁舎の設置に関する調査特別委員会が設置され、事務量の増大等より狭隘となった現在の庁舎の問題について、新・増築及び近隣既存施設の買収等を含めて調査検討することとなった。

委員報告(抜粋)

現市庁舎は、昭和三十九年度に建設されて以来、事務量の増大、電算機の導入等により会議室を事務室に使わざるを得ないなど、非常に手狭となり、当面の処理として分庁舎が必要となっている。庁舎は新・増築や買収の方法が考えられるが、市庁舎の隣接地の買収は現時点では不可能であり、増築は現庁舎の基礎、建築基準法上に問題もある。

執行部案の明治生命鳥取支社ビルを買収することを検討した結果、対市民の利便性から幾分問題があるが、現時点では止むを得ないと判断した。

よって分庁舎として、明治生命鳥取支社の土地、建物を適正な価格で買収して市庁舎の狭隘に対処することが適当である。

鳥取市役所分庁舎の設置に関する調査特別委員会

管(教育長) ③算数おけいこセットは、毎日使われており頻度も高く、また学習効果を高めるうえでも個人持ちで児童が自由に楽しんで使えることが良いと思う。鍵盤ハーモニカの吹口の個人持ちとを父母の購入にはどうか、まればその必要な数量だけでよく、円を四円に引き下げたが、その差額分を市が上積みをする考えがどうか。父母負担軽減について教育長のご見解を伺いたい。

④昨年十二月定例会でわが党は議会運営委員会規程を改正し、三名以上の会派を議会運営委員会に参加できるように強く要請し、議長は検討する旨答弁しているが、その検討と結果を伺いたい。

- ダイオキシン対策に関する請願 (吉方温泉 伊藤安子)
- 食品添加物に関する請願 (吉方温泉 伊藤安子)
- △採択されたもの▽
- 鳥取空港整備促進に関する陳情 (本町 米原 稜)
- 公共事業の県内業者への全面発注に関する陳情 (本町 米原 稜)
- 幹線道路網及び空港整備促進に関する陳情 (本町 米原 稜)
- 地場産業総合振興対策の基本的施策促進に関する陳情 (本町 米原 稜)
- 大企業者等の五〇〇平方メートル以下の出店に係る指導要綱等の制定に関する陳情 (本町 米原 稜)
- 雪害復旧に対する助成措置等に関する陳情 (末広温泉町 八田隆利)
- 清水川関連道路等の拡幅整備に関する陳情 (数津 石谷寿明)
- 医療保険制度改革案反対に関する陳情 (戎町 三好実三)
- 医療保険・医療供給体制の抜本改善に反対し、その充実改善をもとめる陳情 (松江市 小林高男)
- 医療保険の抜本改善に反対し、その充実改善を政府及び国会にもとめる陳情

学習効果は

個人持ちが

答(市長) ①防衛面等について十分研究をしていないので国の方針については避けたい。国は国防発行人を減らすよう厳しい予算を

答(議長) ④お約束の議会運営委員会の委員選出基準四名を三名に改正する件については、他都市の状況等も参考資料として議会運営委員会に諮問したが、現状の

また新築の場合は、現庁舎前の駐車場に建設しても本庁舎との連結で市民の利便性は最適と思われるが、十一億円以上もの費用が見込まれるなど現在の財政事情では困難であり、一方駐車場がなくなることも合わせ考えれば新築は無理と言わざるを得ない。そこで

委員	副	委員	委員
山田 弘	河 西 正 治	伊 藤 昭 二	上 根 庸 藏
足 立 利 喜 雄	太 田 吾 郎	藤 原 繁 義	岩 城 正 美
船 越 礼 次 郎			

答(市長) ①防衛面等について十分研究をしていないので国の方針については避けたい。国は国防発行人を減らすよう厳しい予算を

議員発議

三月定例会最終日のる。
三月二十四日の本会議
で意見書五件が提案
され、原案どおり可
決し、総理大臣をは
じめ関係大臣にそれ
ぞれ提出した。要旨
は次のとおり。

▼医療保険制度の改革に関する意見書

政府は、五十九年度予算編成にあたり、今後の医療行政の方向を示すものとして、医療保険制度の大幅な改革を行い、国民や自治体に大幅な負担増を求めている。国民医療費が国家財政を圧迫するといえ、現在の質的に変化傾向のある医療需要等の実態を十分に把握し、過度な患者負担増をきたさないよう配慮すべきである。

広く国民の合意を得て社会保障制度の基本理念が守られるよう慎重に対処されるよう強く要望す

見書
五十九年度予算編成にあたり、

臨時市議会

給与条例の改正など

二月十日臨時市議会が開かれ、提出議案はいずれも原案どおり可決された。議案と主な内容は次のとおり。

- ▼五十八年度一般会計、各特別会計(土地区画整理費、下水道事業費、公設地方卸売市場事業費、国民健康保険費)、各企業会計(水道事業、病院

離婚した母子家庭などに対する児童扶養手当の抜本的改革を打ち出し、手当の支給対象、支給期間の限定、都道府県に二割の財源負担を転嫁するなど、国庫負担の大幅な削減を図ろうとするものである。現行手当は、「父と生計を同じくしていない児童の福祉増進」を基本とした制度であり、国自らが最大限考慮すべきものである。

▼雇用保険法の改正に反対する意見書

政府は、雇用保険制度の抜本的な改正を図るため中央職業安定審議会を答申をうけ、国会に雇用保険法の改正案を提出している。これは、失業給付日数の削減、給付額の算定基準の変更など全体に給付水準の引き下げを行い悪化している雇用保険財政の立て直しを図ろうとしているものである。

▼児童扶養手当法改革に関する意見書

ここに防衛予算を他の一般予算なみに最大限抑制されるよう強く要望する。

少年スポーツ基金条例など

三月議会で議決した条例とその主な内容は、次のとおり。

- ▼鳥取市少年スポーツ振興基金条例
小・中学生のスポーツ振興を図るための基金を設置するた
- ▼鳥取市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正
このたび完成した市営住宅の家賃を決定するもの。(単位円)
- ▼鳥取市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正
田島団地(20戸)二七、九〇〇
大森団地(11戸)二八、二〇〇
国安(2戸)三四、四〇〇
- ▼鳥取市保育所条例の一部改正
白ゆり保育所の位置を「大柵三五八番地三」にするもの。
- ▼鳥取市税条例の一部改正
軽自動車税の納期が、従来は「四月十七日から同月三十日」
- ▼鳥取市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正
し尿処理手数料の定額制一人

意見書とは

議会の権限の一つとして、地方自治法は意見書提出権を認めている。即ち同法第九十九条第二項は「議会は、当該普通地方公共団体の公益に関する事件につき意見書を関係行政庁に提出することができる。」と規定している。

従って意見書は、当該地方公共団体の公益に関する事件であれば足り、公益に関する事件と認められる限りは意見書の内容に制限はない。

間企業で働く弱い労働者の生活を守るため、この改正案を撤回されるよう強く要望する。

議員発議

- (末広温泉町 大塚直良ほか) △不採択となったもの▽
- 都市計画制度の再構築に関する陳情
- (本町 米原 稜)
- 私立幼稚園運営費補助金の増額に関する陳情
- (西町 宮内常喜ほか)
- 市街地における生活道路の早期除雪に関する陳情
- (丸山 米村竹雄ほか)
- △継審となったもの▽
- 鳥取駅南商業地域開発促進に関する陳情
- (富安 田中軍治)
- 公的年金の充実等に関する陳情
- (戎町 池沢源蔵)
- 厚生年金会館早期建設に関する陳情
- (栄町 藤田 実ほか)
- 医療保険制度の改革に関する意見書
- 防衛予算抑制に関する意見書
- 児童扶養手当法改革に関する意見書
- 雇用における男女平等の法制化促進に関する意見書
- 雇用保険法の改正に反対する意見書

